

|           |   |             |  |
|-----------|---|-------------|--|
| 科目名       | 教育学   | 分野／教育内容     | 基礎分野/科学的思考の基礎  |
| 担当講師名     | 大河原 清   | 所属・役職・資格・免許 | 盛岡市会計年度任用職員(埋火葬事務嘱託員)・岩手大学名誉教授・元常磐大学教授・カナダ国立クイーンズ大学客員教授・2級ボイラー技士・第二種電気工事士・乙種4類危険物取扱者・高等学校教諭1級普通免許状 |
| 開講年次・時期   | 2年前期令和4年4月13日～  | 単位数／時間      | 1単位/30時間   |
| 授業の概要     | 教育学とは、人間関係学でもある。教育とは何か、「教える」「育てる」の多様性である。公教育が大きく変わってきた中で、こどもの心身の未発達や大人社会の心の問題は、医療現場に直結している。 |             |  |
| 到達目標      | 看護師の役割と教育的機能の共通点を理解する。  |             |  |
| 事前・事後学習内容 | 配付された資料に目を通して、自分ならばどのように考えるかを、自分の言葉で表現する習慣を身に付けて下さい(①80%)。                                  |             |  |
| 成績評価の方法   | 上記①に、毎回の講義後のREACTION CARDへの記述(②40%)と、記述式の終講試験の得点(③80%)の①②③合計1/2で評価します。                      |             |  |
| 使用テキスト    | テキストの代わりにプリントを配付します。  |             |  |
| 授業回数      | 授業概要(主な学習内容)  |             | 授業形態   |
| 第1回       | 教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(1)   |             | 講義と演習  |
| 第2回       | 教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(2)   |             | 講義と演習  |
| 第3回       | 教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(3)   |             | 講義と演習  |
| 第4回       | 教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(4)   |             | 講義と演習  |
| 第5回       | 教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(5)   |             | 講義と演習  |
| 第6回       | 教育と看護との関わりは、どこに見いだせるのか(6)   |             | 講義と演習  |
| 第7回       | 教育と看護におけるコミュニケーション  |             | 講義と演習  |
| 第8回       | 概念世界の住人とフェイク・ニュース   |             | 講義と演習  |
| 第9回       | 患者さんの背景に思いを至らせることができるか  |             | 講義と演習  |
| 第10回      | 意図的教育と無意図的教育(1)   |             | 講義と演習  |
| 第11回      | 意図的教育と無意図的教育(2)   |             | 講義と演習  |
| 第12回      | 問題解決の方法(1)前提によっては不可能  |             | 講義と演習  |
| 第13回      | 問題解決の方法(2)自分で考える子に育てるには   |             | 講義と演習  |
| 第14回      | 問題解決の方法(3)看護の場合   |             | 講義と演習  |
| 第15回      | 問題解決の方法(4)看護の場合   |             | 講義と演習  |